

# エアコン内部でカビが発生する仕組み

## ■ カビが発生する 3 つの条件

カビは以下の 3 つの条件が揃うと発生します。

- ・温度(20~30℃)
- ・湿度(60%以上)
- ・栄養(ホコリ・皮脂など)

## ■ エアコン内部の環境

エアコン内部は、この 3 つの条件が非常に揃いやすい場所です。

### ① 温度

冷房運転中、内部は結露によって適度な温度が保たれます。カビが好む温度帯に近くなりやすい状態です。

### ② 湿度(結露)

冷房時、空気中の水分が熱交換器に水滴として付着します。この水分がカビの発生を促進します。

### ③ 栄養(ホコリ・汚れ)

空気中のホコリ、花粉、皮脂などがエアコン内部に蓄積します。これがカビの栄養源になります。

## ■ カビ発生の流れ

### 1 空気と一緒にホコリが侵入



### 2 冷房運転で結露が発生



### 3 水分と汚れが混ざる



### 4 カビが発生・繁殖



放置すると…

- 嫌なニオイの原因に
- アレルギーなど健康への影響
- エアコンの性能低下や電気代の増加